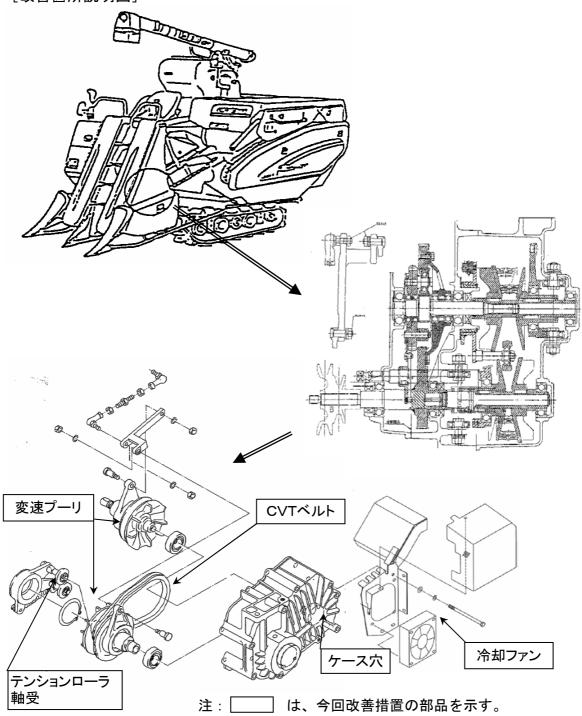
[改善箇所説明図]



不具合発生箇所

動力伝達装置の無段変速機(CVT)において、放熱性が不足しているため、圃場内作業の高負荷時にベルトが熱変形し滑りが発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、変速機内が異常高温になり、変速プーリが油切れを起こし焼付き、主変速レバーの操作ができなくなる又はベルト張力を調整するテンションローラの軸受が油切れを起こし焼付き破損して、ベルトの破損により、走行できなくなるおそれがある。

改善内容

全車両点検し、ケース穴および冷却ファンがないものは、ケースを対策品に 交換し、冷却ファンを追加する。また、テンションローラの軸受を新品と交 換するとともに、テンションローラ、変速プーリ及びベルトを点検し、摩耗 している部品は新品と交換する。

<u>識別</u>

CVTベルト変速装置のケース側面に黄色ペイントを塗布する。